

末世成仏本尊經講義 — 目次 —

プロローグ ————— 3

第一章 奈落の底に転落した宗教 ————— 5

「成仏」の正しい意味 ————— 6

ほとけとはなにか ————— 8

無病無上安穩なる涅槃 ————— 11

ミリンダ王とナーガセーナの問答 ————— 14

涅槃の特性 ————— 22

仏陀のふしぎな沈黙 ————— 32

地獄の底に転落した宗教 ————— 34

中期大乘の涅槃解釈 ————— 40

後期大乘の涅槃解釈 43  
 風(ヴァータ)の止滅——ニルヴァーナ 48  
 流れに逆らう者 53  
 涅槃を得る方法を捨ててしまった大乘仏教 55  
 仏教の原点そのもの 60  
 成仏の原点・阿耨多羅三藐三菩提 64  
 人間の次元を越えた生物 66  
 間脳思考 70

第二章 大乘諸仏教の成仏法——真言・禪・浄土・法華 95

空海の即身成仏 96  
 菩提心論 104  
 弟子は師を越えてゆく 114  
 禪宗にみる成仏法 120

即身是仏

瞑想と坐禅 125  
 仏陀の瞑想 132  
 アーラーラ・カーラーマの瞑想  
 ゴータマの六年麻麦の行  
 最高の定に到達したゴータマ  
 浄土教の成仏法 140  
 正・像・末の三時 150  
 法華経の成仏法 156

第三章 予告された如来の復活 175

増一阿含経三供養品 176  
 日本に仏教は三度伝来した 184  
 雑阿含経心説経 187

正像末三時正法經 190

成仏をねがわなくても成仏してしまう 204

成仏法を持つことの意味 207

奇なるかな成仏法の威力 209

五の下分結とは? 221

十結煩惱 235

「三結」さえ断じていない(?)名僧たち 240

阿羅漢を小乗としたカラクリ 243

末世成仏本尊経 253

上根と下根の成仏法 260

如来の現形 263

聖者への飛躍 270

あとがき 276

末世成仏本尊経講義